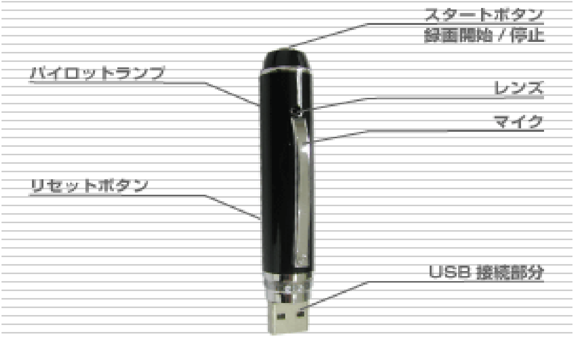
ペン型マルチカメラ『JournalistⅡ』（ジャーナリスト2） 簡易取扱説明書



スタートボタン	電源 ON／OFF、録画・撮影・録音の開始と停止が行えます。
レンズ	カメラ用レンズです。
マイク	音声を録音します。
パイロットランプ	各状態を表示します。
リセットボタン	動作が不安定なときにリセットします。
USB差込口	USB ケーブル接続時の差込口です。

⚠使用上のご注意　　　　　※ご使用前に必ずお読みください。

事前に必ず充電を行ってください。充電しないと動作しません。

・本製品に付属の AC アダプタ・USB ケーブル以外は使用しないでください。
・充電中に高温または異常を感じた場合はアダプタを抜いてください。
・撮影は被写体から 50cm 以上離してください。近すぎると焦点が合わないことがあります。
・電源投入時にステータスランプが点滅し続ける場合は、画像・映像が保存できない状態です。
　メモリが一杯になっていないか、バッテリーが不足しているか確認してください。
・本体をパソコンに接続する場合、認識に **10 秒から 20 秒程度**かかる場合があります。

⚠動画撮影の性能について

本製品は、本体小型化のため内部処理装置の性能を抑えており、720p の画像処理を行うためのぎりぎりの性能となっています。そのため通常のハイビジョンビデオカメラと比べると画質が落ちます。環境・使用状況によっては若干のコマ落ち等が発生する場合がありますが、不良ではございません。以上ご了解の上、ご使用いただけますようお願いいたします。

⚠ボタン操作について

本製品は、小型軽量化のために精密な部品でデリケートに作られています。強い力で操作を行わないでください。
また、内部処理に時間がかかる場合がありますので、連続したボタン操作は必ず数秒の間隔をあけて行ってください。
内部処理が終わらないうちに連続してボタン操作をすると、操作不能になることがあります。その時はリセットを行ってください。

⚠操作タイミングについて

電源 ON の直後は内部で起動処理を行っていますので、LED が点灯してから **10 秒程度待って**他のボタン操作を行ってください。長時間の録画を停止した直後は、保存処理に時間がかかりますので、他の操作をする前に 10 秒以上待つことをお勧めします。

⚠分解・改造の禁止

故障の原因となりますので、製品の分解・改造等はおやめください。保証の対象外となります。

【本体以外の付属品】

■AC アダプター　■USB ケーブル　■日本語簡易取扱説明書/製品保証書

【充　電】

1. 電源を OFF にして本体と AC 充電コネクタまたはＰＣとの接続にて行います。
   ※故障を防ぐ為に、**本体に USB ケーブルを接続してから**ＡＣアダプタやＰＣに接続してください。
   ※本体を直接 PC や AC アダプターに差し込む事もできます。
2. およそ 1.5 時間ほどでフル充電となります。

【電源操作】

※電源 ON→起動処理後は<u>自動的に録画が始まる仕様</u>になっています。

1. **スタートボタンを押す**と、パイロットランプが青点灯になり、起動処理を始めます。（約 5～6 秒）

2. 起動完了後、緑ランプが点滅し録画が始まります。
3. **スタートボタンを１回押すと、**青ランプが点灯し**録画待機状態**になります。
4. 電源 ON の状態で**スタートボタンを長押し**(約３秒程度)すると緑ランプの点滅後電源が OFF になります。

【動画撮影機能】録画モード

1. 録画待機状態で**スタートボタン押す**と、緑色に点滅して録画が開始されます。
2. 録画中（点滅中）にスタートボタンを押すと録画が停止し、録画待機状態（青色点灯）になります。

【録画サイズの変更】

1. ファイル名"framesize.txt"を作成し、以下のフレームサイズ（0 or 1 or 2）を記載します。(半角・改行なし)
   1280 × 720→0　　640 × 480→1　　352 × 288→2
2. framesize.txt を本体メモリーの最上位に保存し、電源を入れ直す（OFF/ON）ことにより変更を認識します。

※設定ファイルは、http://www.takumi-brand.com/の本製品ページ「ドライバダウンロード」から入手できます。

【録音機能】録音モード

1. 録画待機状態（青色点灯）時に、スタートボタンを**素早く２回**押してください。青ランプが点滅し、録音が開始されます。
2. 録音中(青色点滅中)にスタートボタンを短押しすると録音が停止し、録画待機状態(青色点灯)に戻ります。

【静止画撮影機能】写真モード

1. 録画待機状態(青色点灯)時に、スタートボタンを**素早く3回**押してください。ランプが青色/緑色に交互に点滅し、 **撮影待機状態**になります。
2. 撮影待機状態でスタートボタンを押すと、ランプが青色に2回高速点滅し、撮影が2回行われます。ファイルが保存され、撮影待機状態(青色/緑色交互点滅)に戻ります。
3. 撮影待機状態(青色/緑色交互点滅)時に、スタートボタンを**素早く3回押**すると、録画待機状態(青色点灯)に戻ります。

【動体検知録画機能】動体検知モード

1. 録画待機状態(青色点灯)時に、スタートボタンを**素早く4回**押してください。パイロットランプが青色と緑色に同時に点滅し、動体検知録画が開始されます。
2. 動体検知録画中(青色/緑色同時点滅中)に電源ボタンを押すと録画が停止します。(青・緑の同時点灯)
3. もう一度スタートボタンを短押しすると、動体検知録画が開始されます。
4. 通常の録画/録音/写真撮影を行うには、スタートボタンを**素早く4回**押してください。録画待機状態に戻ります。

※動体検知録画は簡易的なものであるため、機能の精度を保証するものではありません。また、動体検知録画ONの状態ではバッテリを消耗しますのでご注意ください。

【PC との接続】　Windows8 では、「デスクトップ」画面で接続してください。

1. スタートボタンを長押し(3秒程度)して OFF にします。
2. 本体に USB ケーブルを接続します。
3. PC の USB ポートに差し込みます。(使用状況により認識に時間が掛かる場合があります)
4. 取り外すときは、「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックし「‘USB　大容量記憶装置’はコンピータから安全に取り外すことができます。」と表示されてから外してください。

※本体を直接 PC や AC アダプターに差し込む事もできます。

【ＷＥＢカメラ機能】

裏面に続きます。

1. パソコンと本体を正しく接続後、**スタートボタン**を**長押し**(約３秒程度)します。

2. お持ちのWEBカメラアプリケーションで開くとWEBカメラとして認識します。

【表示日時の設定】下記以外に、簡単に時刻設定ができるツールをサポートページよりダウンロードできます。

例：2011年6月8日 17時43分20秒に設定の場合

1. 下記のようなテキストファイル(メモ帳)をPCで作成します。(すべて半角・改行しません)
   20110608174320
   ※日付表示の非表示はできません。
2. time.txtというファイル名で保存します。
3. カメラ本体をPCに接続して、USBディスク（カメラ本体）の最上位にtime.txtを保存します。
4. カメラ本体をパソコンから取り外し、リセット(電源OFFで再度電源をON)して設定完了です

※time.txt および設定ツールは、http://www.takumi-brand.com/の本製品ページ「ドライバダウンロード」から入手できます。

【リセット】

操作中に不具合が起きた場合は、細い棒などでリセットボタンを押します。

製品スペック

カラー	ブラック	動画解像度	1280×720px　640×480px　352×288px
写真解像度	1280×720px	動画フォーマット	AVI
圧縮記録方式	M－JPEG方式	フレーム数	約25FPS
メモリ	8GB内蔵	重量	約46g
充電方法	USB接続／ACアダプタ	充電時間	約90分
連続録画時間	約100分(使用環境等による)	対応OS	Windows2000/XP/Vista/Windows7(64bit版含む)
電源	リチウムポリマー電池	防水機能	なし

株式会社ダイトク　〒334-0013　埼玉県川口市南鳩ヶ谷4-8-6
サポートメール： support@daitoku-p.co.jp

ドライバ、設定ツールその他　　匠ブランド　小型カメラのサポートページ
http://www.takumi-brand.com/

製品保証書

■製品番号　ECP00410028-A0

【小型カメラ】ペン型マルチカメラ（匠ブランド）『JournalistⅡ』(ジャーナリスト2)

お買い上げ日 （商品到着日）		
※お客様	ご芳名	様
	ご住所	〒
	お電話番号	

販売店記載欄	製品保証期間（製品到着日より） **1 ヵ月**

この製品保証書は右記の保証規約の内容で、初期不良または無料修理をお約束するものです。

<u>購入日と購入店が証明できるもの（販売店が発行する領収書・納品書・レシート等）を紛失された場合、保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。</u>

【保証規約】

【1】初期不良期間及び保証期間について

A. 初期不良期間及び保証期間は製品到着日より上記保証期間に表記された期間内とします。
B. 初期不良・保証期間内の修理・交換対応後の保証期間は、「元の製品の到着日より１ヵ月間」または「交換・修理品の到着より７日間」のいずれか長い方となります。
C. 初期不良の対象は、製品本体不良・付属品不良となります。
D. 初期不良期間内における製品の不良・故障・欠品などが認められた場合、発売元の負担にて同製品または同等以上のスペック品の交換とさせて頂きます。
E. 誤品・欠品等の対応は初期不良期間内のみとなります。初期不良期間を超えての誤品・欠品等の対応につきましては、有償での対応とさせていただきます。(発売元への製品発送及び返送費用はお客様ご負担となります)

【２】保証適用除外事項について

次のような場合及び事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。

A. 商品購入日と購入店を証明できるもの（販売店が発行する領収書・納品書・レシート等）を紛失された場合。
B. 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。
C. 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合
D. 改造等の保証外動作を行った場合
E. 製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合
F. 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合
G. 不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。
H. 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。
I.「防水機能のご使用上の注意」を厳守されないご使用方法で浸水された場合。

【３】免責事項

A. いかなる場合においても、内蔵メモリー又は（micro-SD）内に蓄積されたデータに関して、その保存及び保持は一切保証いたしません。
B. 輸送中における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。
C. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む）に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。
D. 製品及び発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実に発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。
E. 付属ドライバ・ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、及びそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。